

# Brown Bag Seminar

ブラウンバッグセミナー

録画期間限定公開  
オンライン (Zoom)

2022.3.30 (水)



【技術支援】九州大学 Q-AOS & TEMDEC

登録はこちら

日 ← 同時通訳 → 英

12:10 ~ 12:50

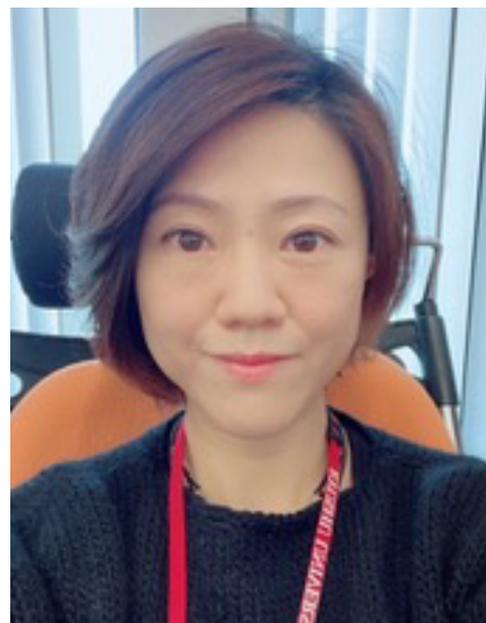
- 12:10-12:15 ◆ 演者紹介
- 12:15-12:40 ◆ プレゼン
- 12:40-12:50 ◆ 質疑応答

[https://temdec-med-kyushu-u-ac-jp.zoom.us/webinar/register/WN\\_zHtWKiYQQMKLPv9j22BYnQ](https://temdec-med-kyushu-u-ac-jp.zoom.us/webinar/register/WN_zHtWKiYQQMKLPv9j22BYnQ)

## 国際研究活動における国際法務の観点からの注意点 - 国際契約及び輸出管理を中心に -

司会: Scott Valentine 教授 (Q-AOS 研究推進ディレクター)

本セミナーでは、特に近年の国際環境を踏まえ重要性が高まっている国際法務の視点から、大学の研究者として国際的な研究活動に携わる上でご理解いただきたい注意点を紹介します。2011年、九州大学は国際的な研究教育活動を積極的かつ適切に実施するための支援部署として、全国の大学に先駆けて国際法務室を設置しました。2019年に国際法務だけでなく国内の法務事案も扱う法務統括室に改組されましたが、国際法務室設置以降に対応してきた国際法務の案件は、件数ベースで5,000件を超えます。これら案件の中から、外国政府 Fund に基づく研究活動実施に向けた国際契約やリスクマネジメントにかかる支援案件、また、最近強く大学に求められている輸出管理を含む経済安全保障問題にかかる支援案件等を紹介し、これら案件を踏まえて、大学の研究者として国際研究活動に携わる際にご注意いただきたい国際法務上の観点を共有させていただきます。また、注意点と合わせて、それらに対応する本学の国際法務支援業務の重要性もご理解いただきたいと考えております。



初春 学術推進専門員

九州大学 法務統括室

2008年、九州大学大学院法学府で国際関係法学を専攻し修士号を取得しました。商社にて貿易業務を経験した後、安川電機株式会社及び安川情報システム株式会社の知財・法務部門に在籍し、契約レビュー、審査業務に携わりました。2015年より企業で培った法務業務のバックグラウンドを持って九州大学国際法務室にて国際契約や安全保障輸出管理の業務に携わり、2019年に当室が法務統括室に改組された後は、国際法務主任(学術推進専門員)としてそれら業務を含む国際活動に係る法務支援業務全般に関わっています。

国際契約

安全保障輸出管理

Key Words

リスクマネジメント

